

世界道路交通被害者の日

World Day of Remembrance for Road Traffic Victims

毎年11月 第3日曜日

Remember・Support・Act 想う・ささえる・行動する



世界道路交通被害者の日（ワールドデイ）は、交通災害の死傷者を想い、被害ゼロのための行動を決意する日です。2005年に国連総会で承認され、世界各地で催しが開かれます。

世界道路交通被害者の日・東京集会

2025年11月16日(日) 会場 港区芝公園 平和の灯前

都営三田線芝公園駅A4から3分

17:30 芝公園集合

18:00~19:00

World Day Candle



東京タワーを背景に祈りを捧げます。

▶ わが国では、戦後76年で、96万人を超える死者、4751万人を超える負傷者が生まれました(1946~2021累計。『犯罪白書』より)。

▶ 世界の2016年の死者135万人、負傷者2000~5000万人と推計されています(WHO報告より)。

後援 港区



札幌（北海道交通被害者の会主催）、大阪（クルマ社会を問い直す会主催）他でも集まりが開かれています。これからもさらに連携を！



東京集会実行委員会・連絡先

〒171-0021 東京都豊島区西池袋 2-36-1-908 090-8744-7511 oguri@cuc.ac.jp 小栗